

『統一列車』

作：渋谷悠　　原案：チョン・スニョン

(女、プロポーズされそうになる)

ちょちょちょっと待って！それしまっ！磯辺くんそれしまっ。
ごめんね、その先は言わないで。その先を言われちゃうと、私決めなきゃいけないじゃん。イエスかノーか、決定的な決定をしなければいけないじゃん。だからしまっ。

磯辺くん、ちょっとずつ話して来たけど、私それされちゃうと、私や同胞が今まで守り抜いて来たことに、その全部に背を向けないといけなくて、ある意味裏切んなきゃいけないって、それをする勇気なのか覚悟なのかは…私の、私の中には…だからこのままの方が良くない？ただ一緒にいられば、ただ一緒にいるだけなら、色々考えなくていいから決めなくていいから。それじゃダメ？

…なんでって…知ってるでしょう？

私ずーっと否定されて来たんだよこの国で。チョゴリ着て学校通ってるだけで自分の国に帰れて罵倒される。12年間無遅刻無欠席、オール優なのに推薦入試も受けられない。カタカナの名前見せると不動産屋で厄介払いされそうになる。薬剤師なんですって言うのと手のひら返してくる。それが日常だよ私の。

死ぬような思いしてなった薬剤師だって、五反田の薬局に回されて、朝はキャバ嬢、夜は風俗に行くお客さんにコンドーム売って、一緒に入るのかな？入浴剤売って、男性はプレイで破るのかな？ストッキング売って、精力剤売って、薬剤師の資格なんか全然関係ない。

私の親は絶対反対するし、磯辺くんの親だって、私のこと話してくれてるの知ってるけど、でも結婚ってなったらどんな顔するか分からないよ。
それ以前に、私が、分からない。

もし磯辺くんと式をあげたら、最後に統一列車できないでしょう？

知らないよね、統一列車。

あのね、同胞のお祝いの席で、最後音楽が流れると、何人か踊り出すの。おじいちゃんおばあちゃんとか凄いうれしそうできあ。しばらくすると誰かが前の人の肩に手を置いて、こうやって列車を作るんだ。そうして行くうちに部屋中に短い列車がいくつも出来ていって、騒ぐのが嫌な人もしょうがないなあって

感じで混ざるのね。でいつの間にか長い一つの列車ができるの。南北が統一されますようになって。そういう分断がなくなりますようになって願いを込めたものでね。長い時はぐるぐる30分ぐらい回るんだ。

…多分それ、出来ないよね？別にやりたいわけじゃないんだ、ただ物心ついた頃からずっとやってきたっていうだけなの。

私の中には、私自身が体験してない歴史まで渦巻いてるの。

日本の植民地だった時代に強制的に連れてこられたり出稼ぎで日本に移ってきた人たちが、70万人の同胞が戦後解放されて、ここに残るしかなくて、日本政府の同化政策があって、このままじゃ自分たちの言葉がなくなるからって、それをさ、教えられる場所作って、それが段々小学校中学校になって…当時は酷かったんだよ、色々な弾圧があって、ダンボールを机代わりにして、雨が降ったらぬかるむような場所でしか勉強できなくて、もう辛くて、日本人に帰化した人もいるし、朝鮮人だってことを隠して来た人もいるし、自分のルーツを知らないまま日本人として生まれてきた人も沢山いる中、私たちは自分の名前を守ってきた。朝鮮の言葉を守ってきた。文化を、魂を、生きてきた意地を、受け継いできたの。その血筋をね、絶やすことって、私…していいのかなあ？

その歴史と、その指輪を見る前の私を裏切るのかと思うと…怖くて、嬉しくて…ほら見て、震えが止まらないの。